



六郷中だより

六郷中学校だより第11号

令和6年10月22日

<六中HP>



発行・文責：校長 渡邊 賢

今週になり朝夕の寒暖差を感じ、地域全体がそろそろ秋の装いに変化しつつあります。温暖化の影響でしょうか、春と秋の季節が短くなり、夏と冬があっという間に繰り返してくるようになります。着るものの選択に迷う季節となりました。日中は気温25度を超える夏日も今後あるかもしれません。朝夕は冷え込みます。暖かくして眠れるように工夫してほしいです。

さて、10月も20日を過ぎ、月の後半です。2024年も2ヶ月とあと少しです。本日、中間テスト1日目でした。前回学校だよりで伝えたように、1年生は1学期の成果と反省をもとに、この中間試験で努力の成果をつかめれば…、2年生は中学校生活後半に向けて、よりパワーアップした学習への取組を進められれば…、3年生は進路を見据えて、大切な今、2学期での結果を出すために…、皆さん一人一人がテストの取組に精一杯、力を注いできたことでしょう。

中学校生活で身につけたことや学んだことは、生涯にとって大きく影響します。今までの勉強への取組方法も高校生活や就職してからの日々に大きく関わります。悔いのないよう、大切な中学校生活をきちんと過ごしましょう。（勉強は大切ですが、睡眠時間も十分確保してください。）

職場体験学習に向けて

みさと学（ふるさとキャリア教育）として、昨年度よりスタートしました。今年度も町内4校の中学2年生が、今週から来週にかけて各事業所のお力添えを頂き、職場体験学習を行います。六郷中学校は、30・31日を予定しています。

この学習の目的は、「職場を訪問し、働く人の姿を見聞したり、仕事を体験したりすることで、『仕事とは何か、働くとはどういうことなのか、将来職業に就く上で大切なことは何か』を学ぶ機会とする」というものです。

18日（金）には、キャリアコンサルティング技能士の方から、職場における基本的なコミュニケー

ションや人付き合いのマナーなどについて学びました。2年生は、仕事について知ったり、自分を知ったりと職場体験学習に向けての準備を着々と行っています。「六郷中の生徒は一つ一つの説明に集中し、こちらの呼びかけに反応がとても良かったです」と、講師の方から褒めていただきました。



PTA教育講演会での学び

18日にPTA教育講演会が実施されました。

携帯電話からスマートフォンを利用する人が

増えて、およそ10年になると思います。つい5年くらいまでは高校に入学したときにスマホを買ってもらっていた子どもたちが、今では中学校入学の時に、ひょっとすると小学校に入学の時にスマホを買ってもらっているかもしれません。マイ・スマホがなくても、デジタル端末との出会いは小学校入学前かもしれません。



このような背景があって、最近では「SNSの正しい使い方」「家族でルールをつくる」「使用時間を自らコントロールできる」など、多くの場面で話題になっています。ついこの前、17日夜には、市川三郷町の教育を語る会が行われ、そこでも「SNSに潜む危険性」について学習会がありました。

私たち大人が知らないうちに、知っている知らないというよりも、とんでもない速さでスマホは日々便利になります。その反面、使い方を一歩間違えるとその危険性に直面します。

昨日、PTA講演会の資料「子供にスマホをもたせる前に保護者が知っておくべきこと」を配付しました。ぜひ一読ください。